

多良間村・宮古市姉妹市村締結 20 周年記念祝賀会が開催されました

平成 29 年 1 月 12 日(木)に沖縄県多良間村にて、姉妹市村締結 20 周年記念祝賀会が開催されました。

宮古市からは、山本正徳市長をはじめとする関係者と、1 月 10 日から 13 日にかけて、児童生徒交流で多良間村を訪問していた宮古市の小中学校児童生徒 16 名など、総勢 24 名が出席しました。

祝賀会は、伊良皆光夫多良間村長をはじめとする、150 名以上の村民の皆様による温かい歓迎のもと、地元の琉舞愛好会による舞いで始まり、12 月に宮古市を訪れた多良間村立小・中学校の児童生徒によるエイサーや、地元歌手の群青による民謡ショーを披露していただきました。

また、12 月の宮古市開催祝賀会にもご出席いただいた宮古市出身の演歌歌手・金澤未咲様も駆けつけてくださり、素晴らしいステージで祝賀会を盛り上げていただきました。

伊良皆村長は、「先日、宮古市を訪問した際、東日本大震災の甚大な被害に、改めて自然の猛威、恐ろしさを見せつけられたが、復興に向けて着実に力強く歩んでいる宮古市の姿に驚きと感動を覚えた。市民の団結力で新しい未来へ、大きく羽ばたくことを祈念し、北の大地と南の島の交流が末永く続くことを願っている。」とあいさつしました。

山本市長は、「東日本大震災大津波の際には、いち早くお見舞い、ご支援を頂戴した多良間村の皆様の宮古市へのお気持ち、お心遣いに改めて感謝する。距離は遠くても、心の距離は近い多良間と宮古。これからも末永い交流が続くことを心から願っている。」とあいさつしました。

この 20 周年を契機に、両市村の絆がさらに深まり、相互の発展につながるよう、これからも児童生徒の交流や団体間の交流などで特色を生かした取り組みを行っていきます。



宮古市から大漁旗を寄贈しました



多良間村小・中学校の児童生徒によるエイサー



金澤未咲様も駆けつけてくださいました



群青様によるステージ